製品名: ARP-1 ウサギポリクローナル抗体
カタログ番号: APRab07156
研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	NR2F2
別名	NR2F2; ARP1; TFCOUP2; COUP transcription factor 2; COUP-TF2; Apolipoprotein A-I regulatory protein 1; ARP-1; COUP transcription factor II; COUP-TF II; Nuclear receptor subfamily 2 group F member 2
遺伝子 ID	7026.0
SwissProt ID	P24468
免疫原	抗血清はヒト COT2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲：1-50

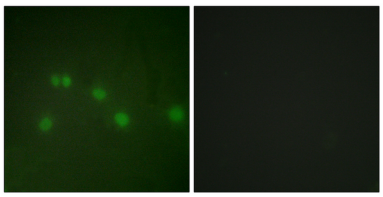
背景

この遺伝子は、ステロイド甲状腺ホルモンスーパーファミリーの核内受容体のメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、多くの異なる遺伝子の調節に関与するリガンド誘導性転写因子です。選択的スプライシングにより、複数の転写バリアントが生じます。[RefSeq 提供、2010 年 3 月],機能：アポリポタンパク質 A-I 遺伝子の転写を調節する。DNA 部位 A に結合する。,類似性：核内ホルモン受容体ファミリーに属する。,類似性：核内ホルモン受容体ファミリー（NR2 サブファミリー）に属する。,類似性：核内受容体 DNA 結合ドメインを 1 つ含む。,サブユニット：SQSTM1 と相互作用する（類似性による）。ホモ二量体として DNA に結合する。,組織特異性：すべての組織に存在。,

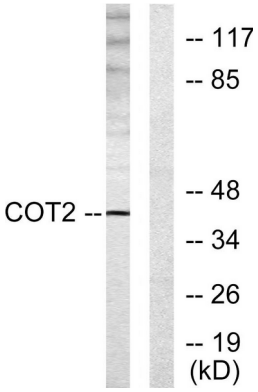
研究分野

-

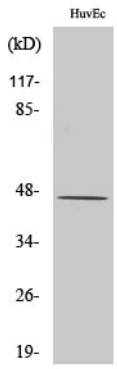
画像データ



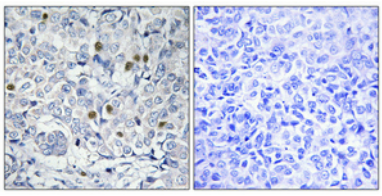
COT2 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



COT2 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



ARP-1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタン ブロット分析。



パラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗体は 1:100（4℃、一晩）に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA（pH8.0）を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール（右）は、免疫原ペプチドで前処理した。